

平成29年度予算見積調書

課室名：財務課

担当名：施設企画担当、施設整備担当

内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B26	快適ハイスクール施設整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	快適ハイスクール施設整備費		
事業期間	平成13年度～	根拠法令	なし				挑戦項目 分野施策	030622 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要 大規模改修までの中間改修として、県立高校建物の屋上防水改修、外壁改修、設備改修、バリアフリー改修、トイレ改修を実施し、校舎の快適性を確保する。 また、一般家庭のトイレの9割以上で洋式化が進み、県立学校のトイレ洋式化に対する生徒や保護者等からの関心が非常に高まっている中、普通教室のある棟におけるトイレの洋式化は棟ベースで34%にとどまっている。 このため、トイレ改修については、大規模改修や快適ハイスクール施設整備の改修と並行して必要な時期に工事を進めることにより、乾式化・洋式化などの環境改善のスピードアップを図る。 (1) 快適ハイスクール 1,453,881千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 快適ハイスクール 設計、工事、トイレ改修加速設計 1,453,881千円 (2) 事業計画 ア 快適ハイスクール (ア) 雨漏り対策として、建物の屋上や外壁の防水工事を実施する。 (イ) 開かれた学校づくりのため、スロープ・階段手すりの整備及び外部出入り口の改修などバリアフリー化を推進する。また、給水管の敷設替え、受水槽・高架水槽の交換及び図書室、パソコン室等の空調、消火管などの設備改修を実施する。 (ウ) トイレの洋式化、プースの取替、便器の自動洗浄化、配管替え、乾式床化などを実施する。 イ トイレ改修の加速化 トイレの改修は基本的に大規模改修等により進めていくが、実施までに時間を要するものについては、スピードアップの観点からトイレ単独での改修を進めていく。 ウ 平成29年度 (ア) 快適ハイスクール設計 3校 5棟 (大宮中央高、越谷総合技術高、鳩ヶ谷高) (イ) 快適ハイスクール工事 6校 8棟 (春日部東高、白岡高、深谷商業高、鷺宮高、越ヶ谷高、川口東高) (ウ) トイレ改修の加速化 設計 31校 33棟 (3) 事業効果 ア 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 (ア) 平成28年度：設計 6校 6棟、工事 7校 7棟、緊急修繕対応 9施設 (イ) 平成27年度：設計 7校 9棟、工事 5校 7棟 (ウ) 平成26年度：設計 7校 8棟、工事 9校11棟 イ トイレ洋式化100%達成年度の前倒し 従来：平成41年度 → 加速後：平成37年度						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	1,453,881	県 債							5,881	523,928
前年額	929,953		887,000						42,953	